

平成19年度 事務事業評価表	担当	競艇事業部 事業課	内線等	94 -1174
事務事業名	ファンサービス品提供事業		事業 コー	1. 一般事務事業(ソト事業)
根拠法令等			Eなし	

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	競艇
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	蒲郡競艇来場者に
手 段	ファンサービス品等を配布することにより
想定する成果	蒲郡競艇のPRを行い、来場者及び売り上げ増につなげる

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
主な内容	G 周年・G MB大賞 ・G	S G M B 記念・G 周年 ・G 地区選手権・G	S G O C・G 周年 ・G ダイヤモンドカッ プ・G
入場者数	540,403人	960,762人	845,455人
本場売上額	23,445,275,400円	22,875,424,900円	20,130,000,000円

成果指標

成果指標名	入場者1人当たりのファンサービス品経費
成果指標の説明	ファンサービス経費 / 入場者数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別 会計) (単位：千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		42.9円				19.6円				14.9円			
成果指標													
事業費	事業費	23,199				18,849				12,600			
	人件費	1,372				1,400				1,416			
	(人数)	正規	0.1	非常勤	0.2	正規	0.1	非常勤	0.2	正規	0.1	非常勤	0.2
	合計	24,571				20,249				14,016			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	24,571				20,249				14,016			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明（問題点）
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	先着配布を実施すると開門時の入場者数が多くなるが、売上に直結はしていない。
経済効率性	1	2	1	2	何度も入場門を回る先着狙い客があり、無料期間中は指定席入場者のみに限定して配布している。
事務効率性	1	2	1	2	ファンサービス品の選定を早い時期に行い、事前告知が十分にできるように努力している。
必要性	1	2	2	2	魅力あるファンサービスを行う必要はある。
小計	5	8	6	8	
施策への貢献度	1	-	1	-	来場促進策の一環だが、有料入場者に限って実施すべき。
合計	6	8	7	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	C	B	C	B	来場ファンを引き付けるサービスと購買額に応じたファンサービスが必要であり、早急に対処すべき課題である。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回（H16評価時）「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回（H16評価時に）記載した「今後改善すべき点」
先着ファンサービスだけでなく、購買額や入場先（一般席、有料席、指定席）に応じたファンサービスの差別化が必要である。
上記改善点の実施状況
19年度より一定期間入場無料の導入に伴い、有料席となる指定席にのみ粗品の配布をするようにした。

今後さらに改善すべき点

大きなレースのみ指定席入場者に対して粗品配布をする。

平成21年度予算に反映する項目

入場料無料化に伴い先着配布を縮小・廃止していく方針

今後の方向性

見直し、縮小

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

